



ビョークの「ネズの木」～グリム童話より

ARISTA FILMS Presents "THE JUNIPER TREE" Based on a tale from the BROTHERS GRIMM

BJÖRK GUDMUNDSDÓTTIR BRYNDÍS PETRA BRAGADÓTTIR GUÐRÚN S. GÍSLADÓTTIR VALDIMAR ÖRN FLYGENRING

Introducing GEIRLAUG SUNNA THORMAR Cinematographer RANDY SELLARS Original Music by LARRY LIPKIS Production Manager INGUNN ÁSDÍSARDÓTTIR

Associate Producer PATRICK MOYROUD Written and Directed by NIETZCHKA KEENE ©1990 NIETZCHKA KEENE Distributed by COMSTOCK

# THE JUNIPER TREE





ビョーク、幻のデビュー作、遂に日本公開！20歳のビョーク——。  
彼女のスピリチュアルな歌声がアイスランドの大地に、ひびきわたる。

『ダンサー・イン・ザ・ダーク』で本年度カンヌ映画祭主演女優賞受賞を果たしたアイスランドの歌姫ビョーク。今後、映画には出演しないと公言している彼女が、86年に主演した幻のデビュー作が遂に日本で初公開！  
グリム童話の一篇「ネズの木」(『本当は恐ろしいグリム童話』/桐生操著にも登場)を元に、中世アイスランドの荒涼とした自然の中、魔法の母親を亡くした姉妹と、妻を亡くしたばかりの父子の不可思議な共同生活と残酷な結末が、美しいモノクロ映像で描かれ、ビョークとグリム童話の世界が見事に融合した、不思議な魅力漂う異色作。  
本作が撮影された86年は、ビョークが長男シンドリを出産しシュガーキューブスを結成した記念すべき年。当時20歳だったビョークのピュアな歌声も必聴である。

ビョークの「ネズの木」～グリム童話より

# THE JUNIPER TREE



[ものがたり]中世アイスランドの片田舎。魔法裁判で火あぶりにされ母親を失い、魔法の血を受け継いだ姉カトラと妹マーギットは、不毛の荒野を彷徨っていた。放浪の末、二人はある父子と出会い、姉は魔法の力で農夫ヨハンの後妻となり、姉妹共々身を寄せることに。息子のヨナスは継母カトラに全くつかず、カトラはヨナスを邪魔に思っていた。しかし、マーギットとヨナスは母を失った同じ悲しみをわかち合い仲良くなる。ある日、マーギットの前に死んだ母の霊が現れ、彼女の中に秘められた魔力を呼び覚まそうとするが……。

CAST マーギット：ビョーク・グズムンドゥスドゥテイル/カトラ：プリンディース・ベトラ・ブラグドゥテイル  
ヨハン：ヴァルディマル・オルンフリーゲンリグ/ヨナス：ゲイルロイグ・スナ・ホルマル  
STAFF 監督・製作・脚本・編集：ニーツチュカ・キーン/撮影：ランディ・セラズ/音楽：ラリー・リップキス  
1986年アイスランド映画/英語作品/モノクロ/78min./スタンダード/©1990 Nietzsche Keene  
配給：コムストック [www.comstock.co.jp](http://www.comstock.co.jp) [www.BJORKJAPAN.com](http://www.BJORKJAPAN.com)

†ネズ(Juniper)とは……。

ヒノキ科/日当たりの良い丘陵や花崗岩地に生える常緑高木/葉が針状にとがっていてネズミも刺せることから、別名ネズミ刺し/球果は翌年または翌々年の10月頃に黒紫色に熟す/実を抽出したエッセンシャル・オイルは、しみ入るような若木のフレッシュで、くっきりした香りが特徴で、心には《活力・元気づけ》の効果、体には《利尿・解毒作用、むくみ・セルライトの改善》の効果がある。

†ネズとカラスの関係とは……。

ネズの実を好物とするカラス。『羊たちの沈黙』の続編小説『ハンニバル』の中でレクター博士の究極のレシピにも、ネズの実をたらふく食べたカラスの煮出し汁が使われるなど、おどろおどろしく不吉な組み合わせである。



**4月28日(土)より《幻惑》のGWレイトロードショー**  
連日PM9:00~10:20 **★前売券¥1400** 劇場窓口、チケットぴあ、ローソンほか、  
テレコムランド心斎橋など市内プレイガイドにて発売中。

**パラダイスシネマ** 06 (6282)  
心斎橋アメリカ村BIG STEP 4F 1460